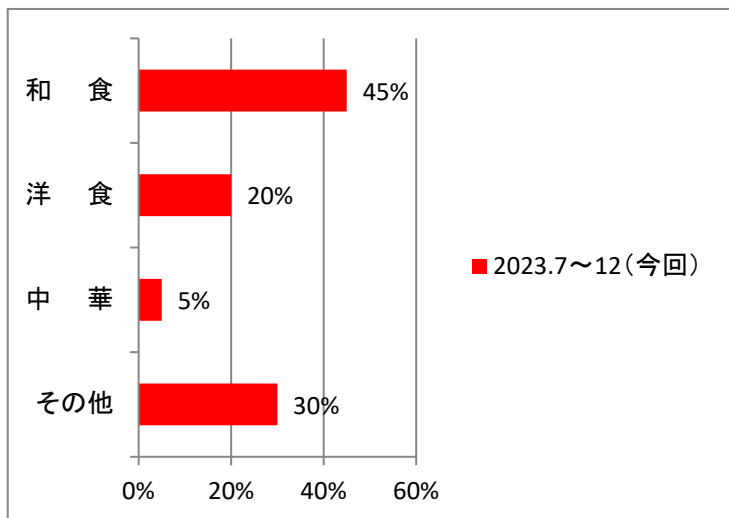


【 2024年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

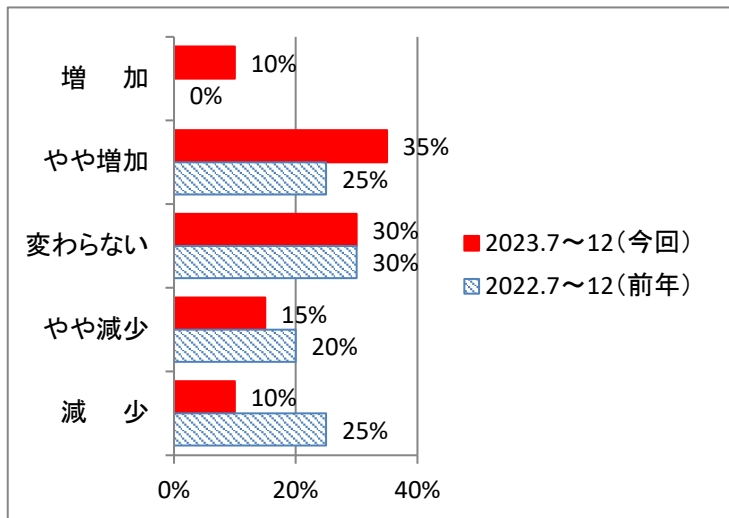
◆◆ 飲食業 ◆◆

【 分類別 】



【 売 上 】

今回結果と前年結果の比較

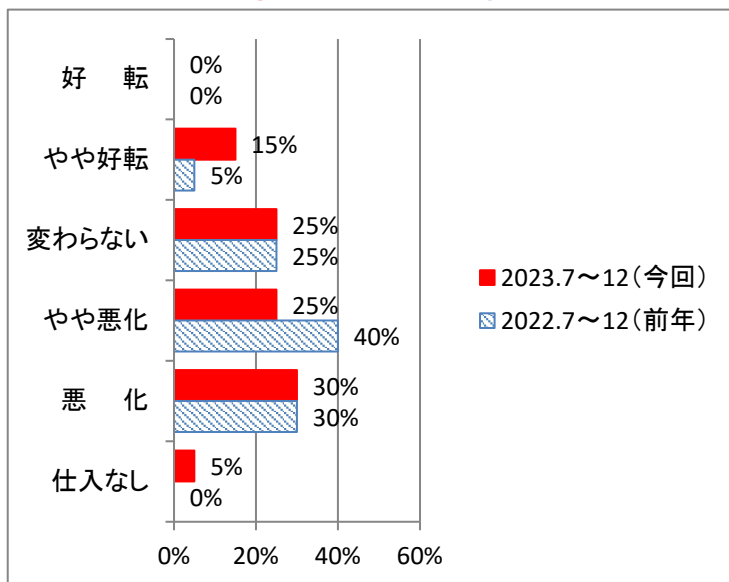


予測 (2024年1～6月)



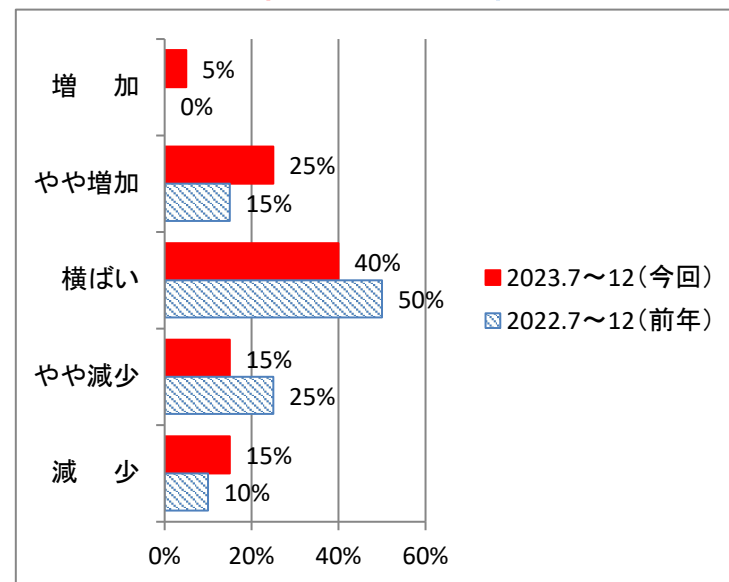
【 仕 入 】

今回結果と前年結果の比較



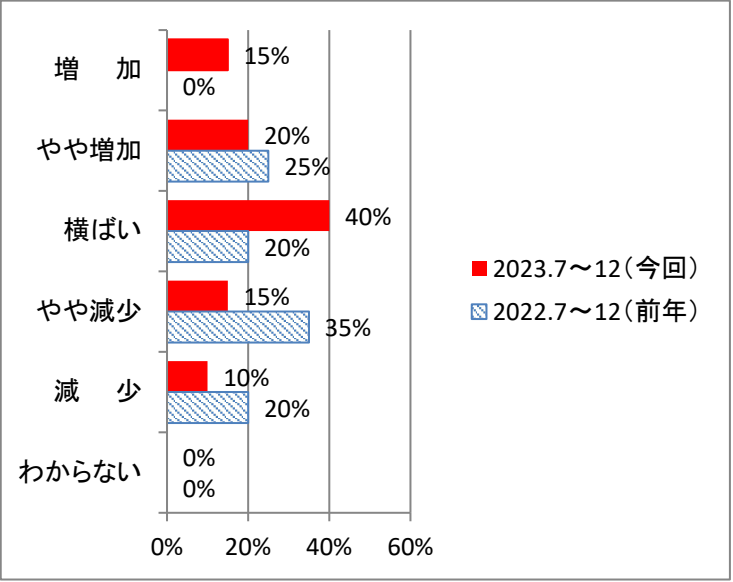
【 利 益 】

今回結果と前年結果の比較



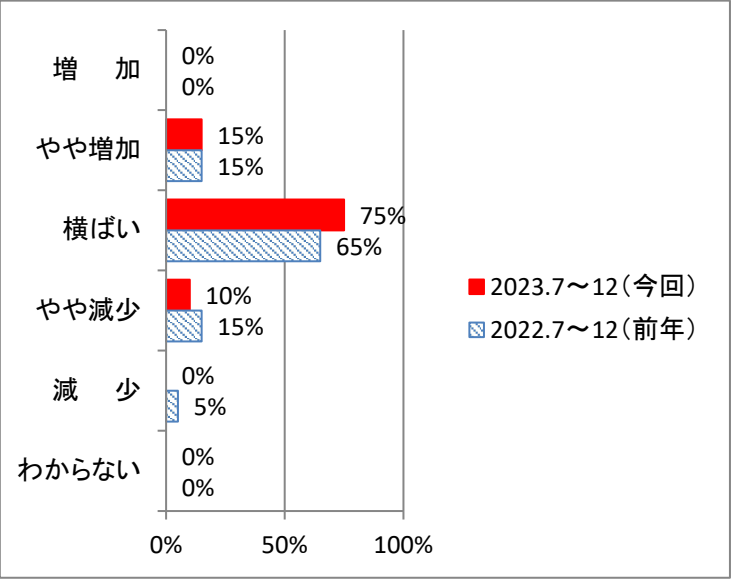
【客数】

今回結果と前年結果の比較



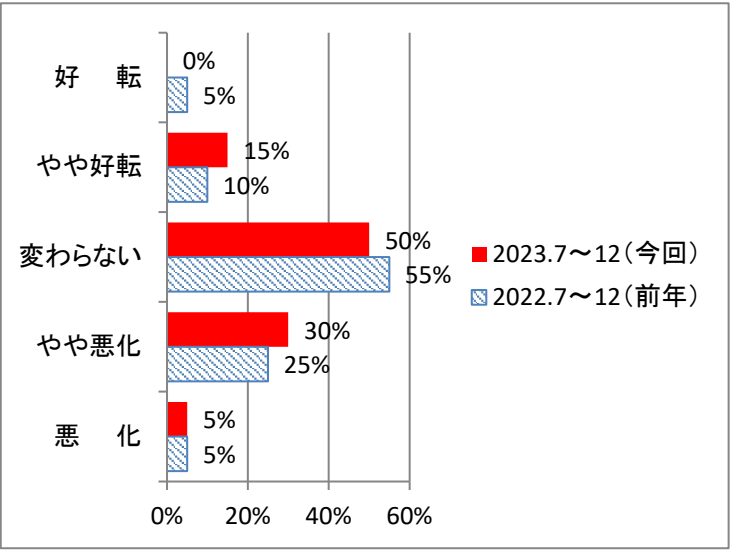
【客単価】

今回結果と前年結果の比較

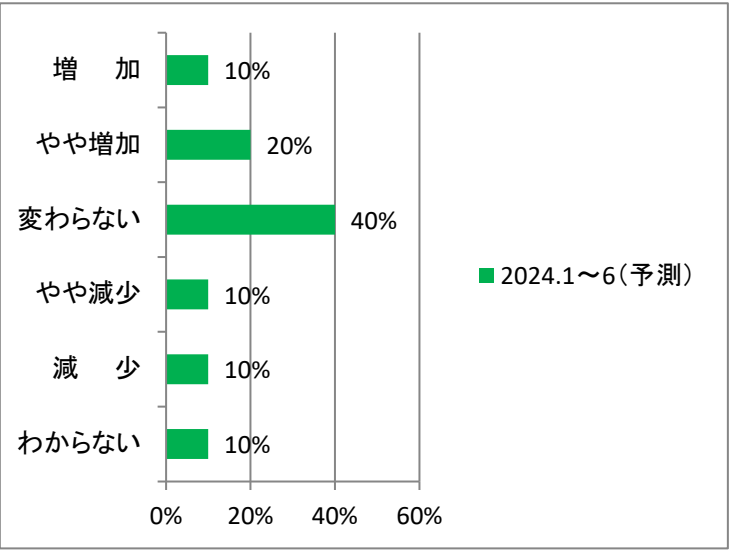


【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較

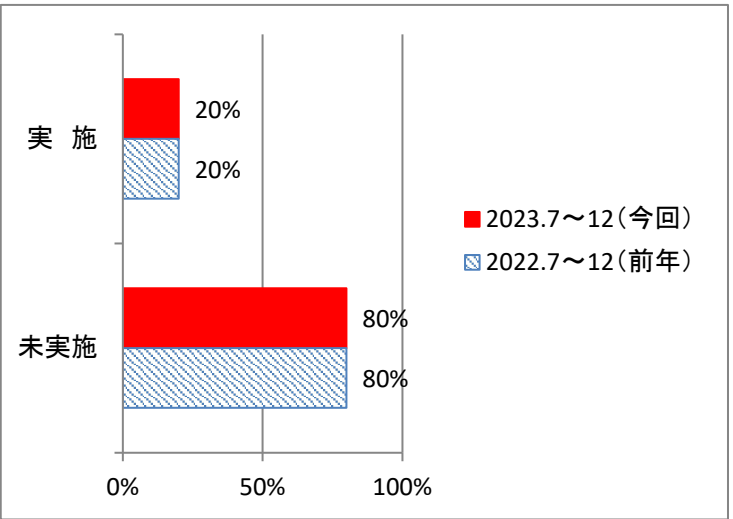


予測(2024年1~6月)

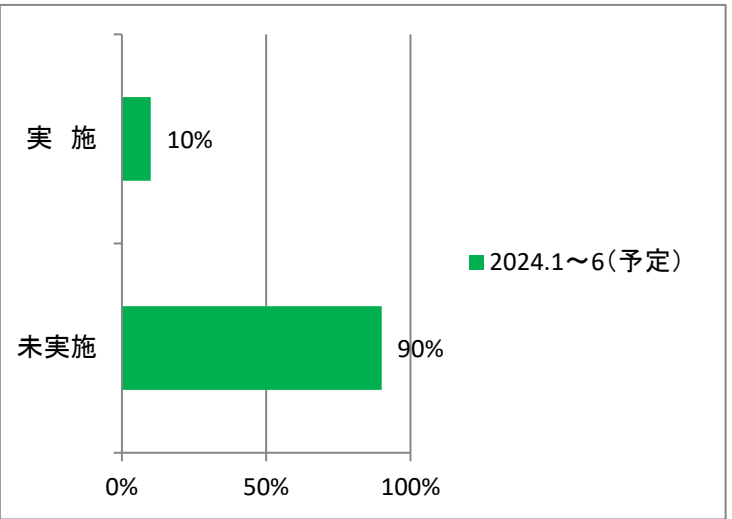


【設備投資】

今回結果と前年結果の比較

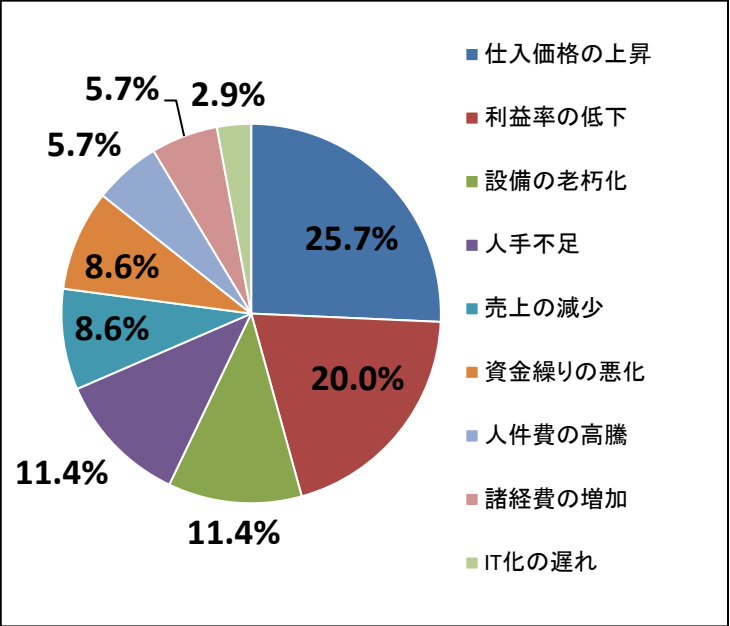


予定(2024年1~6月)



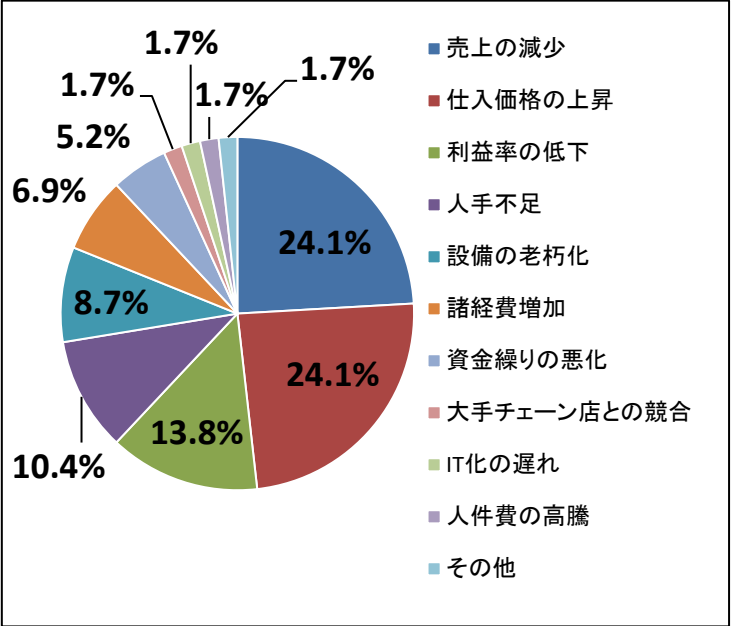
<< 経営課題 >>

今回(2023年7～12月)



仕入価格の上昇	利益率の低下	設備の老朽化	人手不足
25.7%	20.0%	11.4%	11.4%
売上の減少	資金繰りの悪化	人件費の高騰	諸経費の増加
8.6%	8.6%	5.7%	5.7%
IT化の遅れ			
2.9%			

前年(2022年7～12月)



売上の減少	仕入価格の上昇	利益率の低下	人手不足
24.1%	24.1%	13.8%	10.4%
設備の老朽化	諸経費増加	資金繰りの悪化	大手チェーン店との競合
8.7%	6.9%	5.2%	1.7%
IT化の遅れ	人件費の高騰	その他	
1.7%	1.7%	1.7%	

【売上】は「増加」「やや増加」それぞれ10%ずつ増えており、【利益】も「増加」「やや増加」共に増えている。【客数】も「増加」が15%に増えており、全業種の中では各回答で「増加」「やや増加」という割合が多い傾向にあった。【経営課題】については、「仕入価格の上昇」が25.7%と前年一番割合が多かった「売上の減少」を上回り、一番多く回答されている。